



第52期 報告書

2016年4月1日 - 2017年3月31日

2016年
日経優秀製品・
サービス賞
優秀賞
日経産業新聞賞

大切な人を見守りたい

常に駆け寄り安心 (OO) 監視カメラ!!

みまもりガク



代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO)

村井 温



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第52期(2016年4月1日～2017年3月31日)の概況についてご報告申し上げます。

■ 事業環境について

当連結会計年度における我が国経済は、雇用、所得環境の改善が続くなか、米国トランプ政権誕生後に為替相場が円安に転じ、年度後半には企業業績判断や投資および輸出に持ち直しの動きが見られる等、基本的に緩やかな回復基調が継続しました。

一方、海外経済では、米国経済が着実に回復しているものの、ISのテロや北朝鮮情勢等の地政学的リスクの高まり、英国のEU離脱問題、保護主義台頭の懸念等により不透明感が増大しており、引き続き米国トランプ政権の経済政策の行方を含め、予断を許さない状況となっています。

国内治安情勢につきましては、刑法犯認知件数が、2015年以降、毎年戦後最低記録を更新し、約99万件となるなど、大幅な減少傾向にあるものの、高齢者・障害者等を狙った凶悪な犯罪や特殊詐欺、子どもや女性を



代表取締役社長
最高執行責任者 (COO)

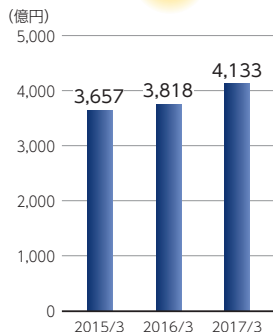
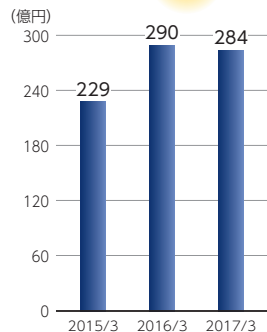
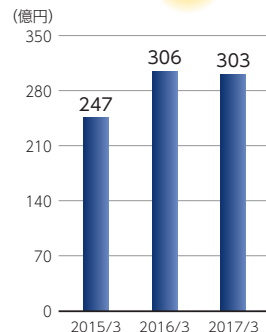
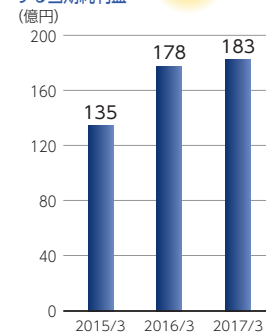
青山 幸恭

狙った犯罪などの身近な犯罪は後を絶たない状況です。また、自然災害、サイバー犯罪と情報漏洩、多発する国際テロ等、社会を取り巻くリスクは多様化しており、当社グループに対しては、安全安心に係る社会インフラの一翼を担う企業として、社会のニーズに応える様々なサービスの提供が求められていると認識しています。

■ 決算概要について

このような情勢のなか、当社グループは、「お客様が抱える様々なリスクやアウトソースニーズに的確に応える」との方針のもと、引き続きセキュリティ事業の強化・拡大を推進し、加えて介護事業や設備管理等を含めたビルメンテナンス事業等セキュリティ事業と親和性の高い事業の拡大にも注力してきました。また、警備運用部門における人材の多機能化による業務の効率化、ガードセンターの統合を推進し、コスト削減にも取り組みました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの連結業績は、新たに介護事業等のM&Aを実施したこともあり、売上高は4,133億43百万円(前期比8.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は183億30百万円(前期比2.6%増)となりましたが、一方で、退職給付費用の

売上高 **4,133**億円営業利益 **284**億円経常利益 **303**億円親会社株主に帰属する当期純利益 **183**億円

増加や人手不足による影響等もあり、営業利益は284億22百万円(前期比2.1%減)、経常利益は303億9百万円(前期比1.2%減)となりました。

■ 第52期の主な取り組み

様々な情報漏洩リスクに少人数で対応する地域金融機関を支援する「地域金融機関向けサイバーセキュリティソリューション」等の新商品を順次発売したほか、業界初のサービスとなる、インターネット上で手軽にガードマンを手配できる「ネットdeガードマン」の提供を開始し、これまで当社を恒常的に利用されているお客様以外は直接依頼しにくい環境にあった臨時警備の市場規模の拡大に取り組みました。

また、多発するテロや各種リスクに対する高品質な警備や警備強化へのニーズの高まり等を背景として、伊勢志摩サミットや2017年冬季アジア札幌大会に関連する警備を行うなど、大規模イベントにおける警備業務の高度化・革新に取り組みました。

高齢者向けサービスの充実・強化につきましては、「みまもりサポート(緊急通報サービス)」や通話機能付きGPS端末「まもるっく」等の販売を推進するとともに、

ICタグを利用した「高齢者見守りネットワークの構築」を支援し、各自自治体において実証実験を行いました。

M&Aにつきましては、埼玉県を中心とした首都圏において、介護事業を営む株式会社ウイズネットおよび株式会社日立セキュリティサービスを前身とするALSOK昇日セキュリティサービス株式会社を連結子会社化し、事業規模の拡大に努めました。

さらに、海外市場のさらなる拡大を目指し、ベトナムとインドネシアにおいて地元提携警備会社を連結子会社化し、両国における本格的な警備事業の展開体制を拡充しました。

■ 今期の見通し

当社グループの第53期の連結業績予想は、売上高4,400億円(前期比6.4%増)、営業利益334億円(前期比17.5%増)、経常利益350億円(前期比15.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益215億円(前期比17.3%増)を見込んでいます。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

大切な人を見守りたい方へ 「みまもりタグ」関連商品の販売開始について

ALSOKは、ご高齢者向けサービスの強化を図るため、認知症高齢者の徘徊対策等に使える「みまもりタグ」関連商品を2017年6月より販売開始しました。

「みまもりタグ」は、Bluetooth®無線技術を利用した、ボタン電池で長時間動作が可能な端末です。

「みまもりタグ」を携帯したご高齢者等が、専用アプリ「みまもりタグアプリ」をインストールしたスマートフォンや、「みまもりタグ感知器」とすれ違った際に、スマートフォン等の位置情報機能を活用し、自動的にサーバーに位置情報を蓄積します。

保護者は、自分が契約した「みまもりタグ」の位置情報の履歴を確認することができます。また、ご高齢者等の自宅に「みまもりタグ感知器」を設置することで、ご高齢者等の外出・帰宅時に通知を受け取ることができます。この他、生活リズムや温湿度の異状を保護者へお知らせし、かけつけも依頼できる「みまもりパック」もあります。

ALSOKは、今後も高齢化が進む社会に対応したサービスの拡充に努めていきます。



日立セキュリティサービスの株式取得 (子会社化)について

ALSOKは、2017年2月1日付で、主に日立グループ内の施設における常駐・機械警備、セキュリティ機器販売等の業務を行い、日立グループの警備を担う警備専門会社として、強固なブランド力を有する株式会社日立セキュリティサービスの株式(議決権比率90%)を取得し、商号を「ALSOK昇日セキュリティサービス株式会社」に変更して、連結子会社化しました。

ALSOKはこれまで培ってきた警備分野の実績や業務ノウハウを同社の経営資源と融合させ、新たな価値を創り出す「共創」関係を構築することでお客様に対してさらに付加価値の高いサービスを提供してまいります。



【みまもりタグ】

見守る対象の方に身につけていただく小型の端末です。靴に付けたり、専用の靴に入れることができます。

【みまもりタグ専用靴】

ご高齢者が携帯しやすいよう、「みまもりタグ」を収納できる専用靴です。

【みまもりタグ感知器】



※イメージイラスト

テルウェル東日本との会社分割による 警備事業承継について

ALSOKは、2017年4月1日付で、NTTグループ各社が入居するオフィスビルを中心に常駐警備業務を行うテルウェル東日本株式会社警備事業を、ALSOKが2017年1月4日付で連結子会社として設立したALSOK-TW東日本株式会社に会社分割(吸収分割)により承継しました。ALSOKは、常駐警備と機械警備の組み合わせや、警備と総合的な管理や防災業務等の新たなサービスについてALSOK-TW東日本株式会社と共同提案を行う等、お客様のニーズに対してこれまで以上にきめ細かく対応してまいります。

インターネットからガードマンを手軽に手配できる業界初のサービス 「ネットdeガードマン」の提供開始について

ALSOKは、各種イベントや開店セールなどにおける誘導、案内等を、臨時的に行う警備業務(以下、臨時警備)の手配をインターネットから手軽に行うことができる業界初のサービス「ネットdeガードマン」の提供を、2016年12月より開始しました。

臨時警備は、他の商品・サービスと比較して価格が明示されていることが少ないなど、恒常的に利用されているお客様以外は警備会社へ依頼しにくい環境にあり、潜在的なニーズを十分に開拓していませんでした。

「ネットdeガードマン」は、インターネット上で希望条件を入力することで、ガードマンの手配に必要な見積り、申込み、契約締結ができる業界初のサービスです。インターネットを活用することで、手軽にガードマンを手配できるようになるとともに、市場規模の拡大を見込んでいます。

導入事例

幼稚園の運動会開催に
伴う誘導・案内



工場見学イベントでの
手荷物検査

東武デリバリーとの 株式譲渡契約締結について

ALSOKは、2017年4月4日の取締役会において、東武鉄道株式会社との100%子会社である東武デリバリー株式会社から、吸収分割により同社の警備輸送業務を承継するデリバリーサービス株式会社の全株式を譲り受けることについて決議し、東武デリバリー株式会社との間で株式譲渡に関する契約を締結しました。

今回の株式取得(2017年7月1日予定)により、双方の経営資源や事業ノウハウを融合することで、お客様に対してさらに付加価値の高いサービスを提供していきます。

京阪神セキュリティサービスとの 資本提携について

ALSOKは、2017年4月24日付で、京阪神リアルエステート株式会社より、京阪神セキュリティサービス株式会社の株式238株(議決権比率36.1%)を取得し、同社と資本提携を行う契約を締結しました。

ALSOKと京阪神セキュリティサービス株式会社は、人的交流や各種経営資源の共有化等により、お客様に対してさらに付加価値の高いサービスを提供していきます。

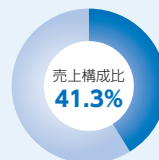
業務別の状況

セキュリティ事業

機械警備業務



法人向けでは、画像監視によるオンライン警備システム「ALSOK-GV (ジーファイブ)」や、侵入や火災、設備等の監視・管理サービスを備えたセキュリティシステム「制御装置S-860」の販売を推進しました。個人向けでは、きめ細かな対応ができる高度なセキュリティシステムを搭載した「HOME ALSOK Premium」に加え、最新機能を搭載した「ホームセキュリティBasic」の契約件数が順調に推移しました。



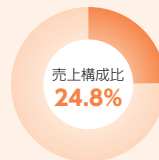
売上高
1,705 億円

前期比
2.1%

常駐警備業務



多発するテロや各種リスクに対する高品質な警備や警備強化へのニーズの高まり、製造業等における人手不足の深刻化を背景として、伊勢志摩サミットをはじめとする首脳・大臣会合における大規模警備、都内再開発に伴う新築オフィスビルや2017冬季アジア札幌大会に関連する警備等が売上に貢献しました。



売上高
1,023 億円

前期比
9.0%

警備輸送業務



金融機関における店舗外ATMに加え、店舗内ATMの運営・管理のアウトソースや海外カード対応ATM拡大に伴うATM総合管理業務が堅調に推移するとともに、金融機関の事務センター業務のアウトソースの受注が売上に貢献しました。



売上高
561 億円

前期比
2.6%

総合管理・防災事業

グループ内での連携強化による各種施設の維持・管理・運営に関する総合的なマネジメントに注力し、建物の総合管理や清掃業務、改修工事の受注が売上に貢献しました。また、災害対策用品の販売や、改正消防法に伴うスプリンクラー等の消火設備の販売が売上に貢献しました。

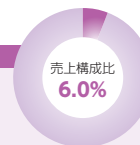


売上高
559 億円

前期比
1.8%

介護事業

株式会社HCMやALSOKあんしんケアサポート株式会社による介護事業の展開に加え、株式会社ウイズネットの連結子会社化による、事業規模の拡大を図りました。



売上高
249 億円

前期比
228.5%

連結財務諸表(要旨)および個別財務諸表

連結貸借対照表

	第52期 2017/3/31	第51期 2016/3/31
(資産の部)		
流動資産	199,627	188,013
現金及び預金	55,587	42,750
警備輸送業務用現金	66,745	73,142
受取手形及び売掛金	50,118	45,643
その他	27,373	26,714
貸倒引当金	△197	△236
固定資産	186,250	161,548
有形固定資産	86,974	77,340
無形固定資産	25,000	15,394
投資その他の資産	74,275	68,813
投資有価証券	40,300	37,633
その他	34,367	31,528
貸倒引当金	△392	△347
資産合計	385,877	349,561

(単位:百万円)

	第52期 2017/3/31	第51期 2016/3/31
(負債の部)		
流動負債	98,104	87,222
支払手形及び買掛金	21,426	22,602
短期借入金	27,438	21,122
未払法人税等	6,214	6,188
引当金	2,059	1,608
その他	40,966	35,699
固定負債	65,542	56,717
負債合計	163,647	143,939
(純資産の部)		
株主資本	205,737	193,352
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	31,485	32,117
利益剰余金	157,596	144,551
自己株式	△2,019	△1,991
その他の包括利益累計額	△9,114	△11,912
非支配株主持分	25,607	24,182
純資産合計	222,230	205,622
負債純資産合計	385,877	349,561

連結財務諸表(要旨)および個別財務諸表

連結損益計算書

(単位:百万円)

	第52期 2016/4/1～ 2017/3/31	第51期 2015/4/1～ 2016/3/31
売上高	413,343	381,818
売上原価	310,704	282,880
売上総利益	102,639	98,937
販売費及び一般管理費	74,217	69,901
営業利益	28,422	29,036
営業外収益	3,798	3,066
営業外費用	1,911	1,436
経常利益	30,309	30,667
特別利益	59	93
特別損失	153	77
税金等調整前当期純利益	30,215	30,682
法人税等	10,281	11,284
当期純利益	19,934	19,398
非支配株主に帰属する当期純利益	1,603	1,529
親会社株主に帰属する当期純利益	18,330	17,868

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	第52期 2016/4/1～ 2017/3/31	第51期 2015/4/1～ 2016/3/31
当期純利益	19,934	19,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	755	△1,787
土地再評価差額金	—	17
為替換算調整勘定	48	△23
退職給付に係る調整額	2,091	△11,742
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△111
その他の包括利益合計	2,888	△13,648
包括利益	22,823	5,749
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	21,128	4,566
非支配株主に係る包括利益	1,694	1,183

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第52期 2016/4/1～ 2017/3/31	第51期 2015/4/1～ 2016/3/31
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,561	19,678
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,055	△12,808
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,582	△9,176
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,919	△2,345
現金及び現金同等物の期首残高	35,630	37,976
現金及び現金同等物の期末残高	47,549	35,630

詳細な財務情報のご案内



当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社Webサイト「株主・投資家情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料・動画、統合(アニュアル)レポートなど、各種IR資料を揃えております。

<http://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

(2016年4月1日～2017年3月31日)	株主資本					その他の包括利益累計額						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	非支配株主 持分	純資産合計
当期首残高	18,675	32,117	144,551	△1,991	193,352	6,570	△5,286	113	△13,309	△11,912	24,182	205,622
会計方針の変更による 累積的影響額			495		495							495
会計方針の変更を反映した 当期首残高	18,675	32,117	145,046	△1,991	193,848	6,570	△5,286	113	△13,309	△11,912	24,182	206,118
当期変動額												
剰余金の配当			△5,780		△5,780							△5,780
親会社株主に帰属する 当期純利益			18,330		18,330							18,330
自己株式の取得				△28	△28							△28
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		△632			△632							△632
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						735	—	△43	2,105	2,797	1,425	4,222
当期変動額合計	—	△632	12,550	△28	11,889	735	—	△43	2,105	2,797	1,425	16,112
当期末残高	18,675	31,485	157,596	△2,019	205,737	7,306	△5,286	69	△11,204	△9,114	25,607	222,230

個別貸借対照表

(単位：百万円)

	第52期 2017/3/31	第51期 2016/3/31
(資産の部)		
流動資産	131,102	123,095
固定資産	137,167	125,516
資産合計	268,269	248,611
(負債の部)		
流動負債	75,694	65,513
固定負債	28,550	30,509
負債合計	104,244	96,022
(純資産の部)		
株主資本	162,970	152,095
評価・換算差額等	1,053	494
純資産合計	164,024	152,589
負債純資産合計	268,269	248,611

個別損益計算書

(単位：百万円)

	第52期 2016/4/1～ 2017/3/31	第51期 2015/4/1～ 2016/3/31
売上高	229,504	220,987
売上原価	166,257	159,189
販売費及び一般管理費	47,744	45,387
営業利益	15,502	16,409
営業外収益	7,610	7,860
営業外費用	1,000	1,251
経常利益	22,112	23,019
特別利益	59	93
特別損失	34	142
税引前当期純利益	22,137	22,970
法人税等	5,505	6,280
当期純利益	16,632	16,690

ALSOKスポーツ活動

ウェイトリフティング

レディースカップ第8回全日本女子選抜ウェイトリフティング選手権大会において、八木選手と松本選手が優勝しました。

2016年11月19日から2日間にわたり、新居浜市市民文化センターにおいて「レディースカップ第8回全日本女子選抜ウェイトリフティング選手権大会」が開催され、当社から出場した八木かなえ選手(女子53kg級)、松本潮霞選手(女子63kg級)が見事優勝しました。



八木 かなえ選手

内閣総理大臣杯第53回全日本社会人ウェイトリフティング選手権大会において、笠井選手、山本選手、持田選手が優勝しました。

2016年11月21日から3日間にわたり、新居浜市市民文化センターにおいて「内閣総理大臣杯第53回全日本社会人ウェイトリフティング選手権大会」が開催され、当社から出場した笠井武広選手(男子77kg級)、山本俊樹選手(男子85kg級)、持田龍之輔選手(男子105kg級)が見事優勝しました。

レスリング

天皇杯全日本レスリング選手権大会において、高谷選手、高橋選手、松本選手、坂上選手が優勝しました。

2016年12月21日から3日間にわたり、国立代々木競技場において「平成28年度全日本レスリング選手権大会」が開催されました。当社からは5名の選手が出場し、高谷惣亮選手(男子フリースタイル74kg級)、高橋侑希選手(男子フリースタイル57kg級)、松本篤史選手(男子グレコローマンスタイル85kg級)、坂上嘉津季選手(女子フリースタイル63kg級)が優勝、太田忍選手(男子グレコローマンスタイル59kg級)が準優勝となりました。



高谷 惣亮選手

陸上

第100回日本陸上競技選手権大会
《2017年2月19日》

大会
結果

藤澤 勇選手

男子20km競歩 準優勝

柔道

平成28年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会
《2016年11月12・13日》

大会
結果

中矢 力選手

男子73kg級 準優勝

遠藤 宏美選手

女子48kg級 第3位

射撃

平成29年度全日本選抜ライフル射撃競技大会
《2017年4月22日・23日》

大会
結果

湯浅 菜月選手

50m3姿勢60発小口径火薬銃 第3位

リオデジャネイロ2016オリンピック 日本代表選手 活動報告

金メダル

レスリング

女子フリースタイル58kg級

伊調 馨選手

金メダル

柔道

女子70kg級

田知本 遥選手

銀メダル

レスリング

男子グレコローマンスタイル59kg級

太田 忍選手

ALSOKはJOCオフィシャルパートナー(セキュリティサービス&プランニング)です。

皆様の温かいご声援、ありがとうございました。

会社概要 (2017年4月1日現在)

社名: 総合警備保障株式会社

(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)

本社: 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6

設立: 1965年7月16日

資本金: 18,675百万円

事業所: 本社・9地域本部・海外統括本部・64支社・37支店・
252営業所

取締役および監査役 (2017年6月27日現在)

代表取締役会長 最高経営責任者 (CEO)	村井 温
代表取締役社長 最高執行責任者 (COO)	青山 幸恭
取締役	原 清美
取締役	穂刈 裕久
取締役	大谷 啓
取締役	村井 豪
取締役	寺尾 政志
取締役	野村 茂樹
取締役	栢木 伊久二
取締役 (社外)	竹花 豊
取締役 (社外)	岩城 正和
取締役 (社外)	小野 誠英
常勤監査役	龍口 真樹
常勤監査役 (社外)	大岩 武史
監査役 (社外)	上野山 実
監査役 (社外)	渡辺 郁洋

執行役員 (2017年6月27日現在)

社長執行役員	青山 幸恭	常務執行役員	熊谷 敬
専務執行役員	原 清美	常務執行役員	水谷 紀彦
常務執行役員	穂刈 裕久	常務執行役員	八木 雅人
常務執行役員	大谷 啓	執行役員	重見 一秀
常務執行役員	村井 豪	執行役員	岸本 孝治
常務執行役員	寺尾 政志	執行役員	吉本 康弘
常務執行役員	野村 茂樹	執行役員	本庄 信一
常務執行役員	栢木 伊久二	執行役員	高野 明
常務執行役員	鈴木 基久	執行役員	熊崎 善夫

(2017年3月31日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株

発行済株式の総数 102,040,042株

(自己株式 1,506,964株を含む)

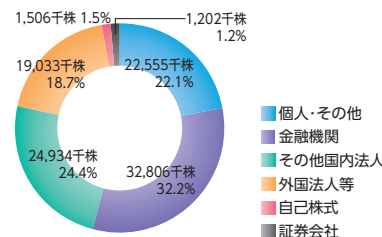
株主数 17,447名

大株主 (上位10名)

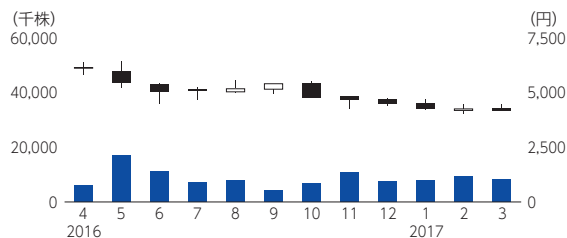
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
総合商事 (株)	7,388	7.34
埼玉機器 (株)	5,283	5.25
総合警備保障従業員持株会	4,550	4.52
みずほ信託銀行 (株) 退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行 (株)	4,261	4.23
かまくら商事 (株)	4,150	4.12
日本トラスティ・サービス信託銀行 (株) (信託口)	3,706	3.68
日本マスタートラスト信託銀行 (株) (信託口)	3,274	3.25
きずな商事 (株)	2,950	2.93
村井 温	2,885	2.86
東京海上日動火災保険 (株)	2,850	2.83

注: 持株比率は自己株式 (1,506,964株) を控除して計算しております。

所有者別状況 (株式数)



株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

配当金計算書について

配当金お支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL : 0120-782-031 (フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL : 03-5410-4428
E-mail : soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室
TEL : 03-3423-2331
FAX : 03-3470-1565
E-mail : alsok-ir@alsok.co.jp



ALSOK ホームページ <http://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。